

SDカードリーダー付き USB2.0ハブ

**最初に
ご確認ください。**

●SDカードリーダー付き……………1台
●USB2.0ハブ(USB-HCS307BK-W)……………1部
●取扱説明書……………1部
●保証書……………1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.com.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

この度はSDカードリーダー付きUSB2.0ハブUSB-HCS307BK-Wをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.動作環境

- 対応機種:
Windows搭載(DOS/V)パソコン、NEC PC98-NXシリーズ、Apple Macシリーズ、ソニー PlayStation®3
※USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種。
<USB 1.1対応のUSBポートに接続した場合は、USB 1.1の転送速度(1.5~12Mbps)のみ対応します>
※USB2.0の環境で動作させるためにはパソコン本体にUSB2.0ポートが搭載されており、接続するケーブルや機器についてもUSB2.0規格に対応している必要があります。
※パソコンUSB機器により対応できないものもあります。
- 対応OS
Windows 10・8.1・8・7・Vista-XP(SP1以降)・2000(SP3以降)、Mac OS X(10.0以降)
※USB 1.1規格の環境で使用する場合は「HI-SPEED」モード(転送速度480Mbps)では動作しません。
※本製品はバスパワー専用です。接続する周辺機器の3ポートの合計値が320mA以内の場合に限り使用可能です。
※接続した周辺機器の消費電流合計値が320mA以上の場合、正常に動作しないことがあります。
※USBスキャナやスキャナを搭載した複合機、USB機器の認識にシビアなUSB機器についてはUSBハブ経由では正常に動作しない場合があります。
※全てを同時に使用することはできません。
※SDメモリーカードの著作権保護機能には対応していません。
※スタンバイ・休止・スリープ機能には対応していません。
※全てのパソコン、メモリーカードで動作を保証するものではありません。

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告
下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
●分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
※保証の対象外になります。
●水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
●小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。(飲み込んだりする危険性があります)
- 注意
下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。
●取付け取外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)
●次のようなところで使用しないでください。
①直接日光の当たる場所
②湿気や水分のある場所
③傾斜のある不安定な場所
④静電気の発生するところ
⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
●長時間の使用後は高温となっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)
- お手入れについて
①清掃する時は電源を必ずお切りください。
②機器は柔らかい布で拭いてください。
③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

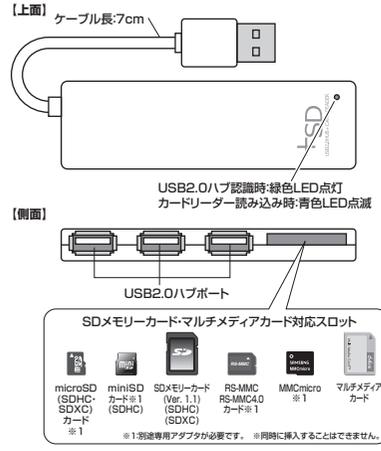
4.取扱い上のご注意

- 本製品の取付け・取外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップ(MO、FD等)をしてください。
- メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO、FD等)にすべてバックアップしてください。
※特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。
※バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

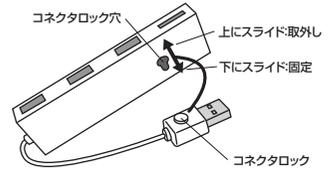
5.特長

- 最新規格に対応したSDカードリーダーとUSB2.0ハブが1つになっており、省スペースに設置できます。
- コネクタケーブルを本体に固定できるので持ち運びにも大変便利です。
- ケーブル長が7cmと短いのでノートパソコンやゲーム機での使用に最適です。
- USB2.0の「HI-SPEED」(480Mbps)、USB1.1の高速(12Mbps)、低速(1.5Mbps)モード全てに対応しています。従来のUSB1.1の周辺機器にも対応しています。
- ACアダプタ不要のバスパワータイプです。
- SDXC 256GB、SDHC 32GB対応です。

6.各部名称と働き



【コネクタの固定方法】
コネクタロック部を本体のコネクタロック穴にはめ込みます。



Windows

7.Windows 10・8.1・8・7・Vistaへのインストール

- 本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。
- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
 - ②パソコンのUSBポートに本製品のケーブルを接続します。
- △パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。
- ③USBコネクタを接続後、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。



Windows 10・8.1でリムーバブルディスクを表示させるには

- デスクトップからアクセスする場合は
- ①左下のエクスプローラーのアイコンをクリックします。
 - ②左側に「PC」が表示されるのでクリックします。
 - ③PCが開き、「リムーバブルディスク」が表示されます。

Windows 8でリムーバブルディスクを表示させるには

- デスクトップからアクセスする場合は
- ①左下のエクスプローラーのアイコンをクリックします。
 - ②左側に「コンピュータ」が表示されるのでクリックします。
 - ③コンピュータが開き、「リムーバブルディスク」が表示されます。

Windows

7.Windows 10・8.1・8・7・Vistaへのインストール

- スタート画面からアクセスする場合は
- ①チャームを呼び出し、検索をクリックします。
 - ②アプリを選択して一覧画面から「コンピュータ」をクリックします。
 - ③コンピュータが開き、「リムーバブルディスク」が表示されます。
- △メディアが挿入されていない状態では「リムーバブルディスク」のアイコンは表示されません。



Windows 7・Vistaでリムーバブルディスクを表示させるには

- デスクトップからアクセスする場合は
- ①デスクトップにある「コンピュータ」をクリックします。
 - ②「コンピュータ」が開き、「リムーバブルディスク」が表示されます。
- △Windows Vistaでは「コンピュータ」と表示されます。



Windows

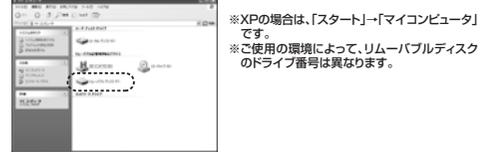
8.Windows XP(SP1以降)・2000(SP3以降)へのインストール

- 本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。
- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
 - ②パソコンのUSBポートに本製品のUSBコネクタを接続します。
- △パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。
- 注意
USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用し、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。
- ③USBコネクタを接続すると自動的にインストールが行われます。
- Windows XPをご使用のお客様
ご使用のパソコンがUSB2.0に対応していない場合やサービスパック1以前のバージョンではないUSBハブに接続している高速USBデバイス]のメッセージがタスクトレイに表示されます。サービスパックの場合「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。これは本製品がUSB2.0に対応している機器ですが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないため表示されるメッセージです。この場合USB2.0ではなくUSB1.1のスピードで動作します。



正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。
※アイコンは1つしかできません。
※メディアを挿入するとLEDは青色に点滅します。



9.各種メディアの挿入・取出し

メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

注意 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。

メディアの取出し

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

●Windows 10・8.1・8・7・Vistaの場合

- ①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
- ②「スタート」→「コンピュータ」をクリックします。

Windows 10では「PC」、Windows 8.1・8・7では「コンピューター」、Vistaでは「コンピュータ」と表示されます。

- ③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。
- ④メディアをスロットから取出します。

メディアを無理に引き抜かないでください。接続しているメディアを再度押し込むと、出できません。

●Windows XP(SP1以降)・2000(SP3以降)の場合

- ①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
- ②「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。
- ③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。
- ④メディアをスロットから取出します。

注意 アクセス中に、本製品からメディアを取出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

10.各種メディアの使い方

■デジカメで撮影した画像を見る

- ①カードリーダーにメディアを挿入します。メディアを挿入するとLEDが点灯します。



- ②マイコンピュータの中にあるリムーバブルディスクのアイコンをクリックします。

Windows 10では「PC」、Windows 8.1・8・7では「コンピューター」、Vistaでは「コンピュータ」と表示されます。

- ③リムーバブルディスクの中に「DCIM」というフォルダがでてきます。これは「デジカメで撮影された画像が入っているフォルダ」として、どのデジカメでも共通です。



※一般のメディアをフォーマットせず、色々なデジカメで使用する「DCIM」フォルダの中にメーカー別のフォルダが作成されます。

- ④「DCIM」フォルダをクリックすると、メーカー特有のフォルダができます。

※フォルダはメーカー・機種によって異なります。

- ⑤このフォルダの中に画像は入っています。パソコンに保存する場合はドラッグして希望のフォルダに移動してください。

注意

- ・あくまでも一般的な使用方法であり、OS・デジカメメーカーによって異なる場合があります。
- ・携帯電話で撮影した画像は各携帯電話メーカーによって異なります。携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ・動画を再生する場合は、対応のコーデックが必要です。お持ちのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

11.本製品の取外し

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのまま本製品を取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

- ①本製品に挿入されているメディア内のデータで使用しているアプリケーションをすべて終了します。

注意 本製品を取出す時は、アクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取出すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

- ②タスクトレイまたは通知領域のインジケータにあるアイコンをクリックします。



注意 アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

- ③メッセージが表示されるので、「大容量記憶装置または大容量記憶装置デバイス」を選択します。

Windows 10・8.1・8・7の場合はリムーバブルディスクの取り出しをクリックしてください。メディアが挿入されていない場合は表示されません。

- ④「安全に取り外すことができます」というメッセージを確認して、本製品をパソコンから取出してください。

○Windows 10・8.1・8ではコンピューターの画面からも同作業ができます。

- ①リムーバブルディスクをクリックし「ドライブツール」の管理タブをクリックします。



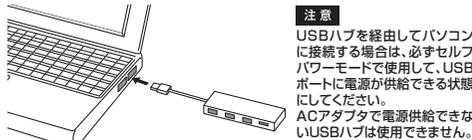
- ②「取り出す」をクリックします。

- ③本製品をパソコンから取出してください。

12.Mac OS X (10.0以降)へのインストール

※本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。

- ①パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動させます。
- ②パソコンのUSBポートに、本製品のケーブルを接続します。



注意 USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。

パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

- ③これでインストールは完了です。
- ※メディアを挿入しないとアイコンは表示されません。

正しくセットアップできたか確認する

カードリーダーのスロットにメディアを挿入すると、デスクトップにアイコンが表示されます。



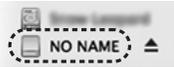
※アイコンが表示されるまでに、5〜6秒かかる場合があります。

※画像は、OSによって若干異なります。

※ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。

■10.7以降の場合

Finderを起動し、デバイスから「NO NAME」をクリックします。



13.メディアの挿入・取出し

メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

注意 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。

メディアの取出し

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

メディアのアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンがなくなったことを確認後、メディアを取出してください。

※ご使用の環境によって、メディアアイコンは異なります。



■10.7以降の場合

Finderを起動し、デバイスから「NO NAME」の横の矢印をクリックします。本製品をUSBポートから取出します。



14.本製品の取外し

メディアの取出し作業の終了後、本製品にメディアが入っていないことを確認してから、パソコンのUSBポートから本製品のUSBケーブルを抜き取ります。

注意 本製品を取出す時は、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了させてください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取出すと、データが壊れたり消失する恐れがあります。

15.仕様

| | |
|----------|--|
| インターフェース | USB Ver.2.0準拠(USB Ver.1.1上位互換) |
| 通信速度 | 480Mbps/12Mbps/1.5Mbps(理論値) |
| コネクタ | USB Aコネクタ メス×3(ダウンストリーム) USB Aコネクタ オス×1(アップストリーム) |
| スロット | SDメモリーカード・マルチメディアカードスロット×1 |
| 電源 | バスパワー |
| 供給電流 | 最大320mA(3ポート合計) |
| 消費電流 | 動作時:180mA(MAX) スタンバイ時:150mA(MAX) |
| サイズ | 約W93×D27.7×H10mm(本体部) |
| 重量 | 約24g(本体のみ) |
| ケーブル長 | 約7cm |

対応メディア

※対応メディアは2015年12月現在のものです。
(詳しくはWEBサイトをご確認ください)

| | |
|--|---------|
| SDXCメモリーカード UHS-I/II ^{※2} | 256GBまで |
| SDXCメモリーカード Class4/6/10 | 256GBまで |
| SDHCメモリーカード Class2/4/6/10 | 32GBまで |
| SDメモリーカード(Ver.1.1) | 2GBまで |
| SDメモリーカード(Pro High Speed) | 2GBまで |
| SDメモリーカード | 2GBまで |
| SDメモリーカード Class2/4/6/10 | 2GBまで |
| Wi用 SDメモリーカード | 2GBまで |
| miniSDHCカード Class2/4/6 ^{※1} | 4GBまで |
| miniSDカード ¹ | 2GBまで |
| microSDXCカード Class10 UHS-I ^{※1,2} | 128GBまで |
| microSDHCカード Class2/4/6/10 ^{※1} | 32GBまで |
| microSDカード ^{※1} | 2GBまで |
| T-Flash ^{※1} | 2GBまで |

| | |
|-------------------------|---------|
| マルチメディアカード | 512MBまで |
| RS-MMCカード | 128MBまで |
| RS-MMC 4.0 | 512MBまで |
| MMC Plus | 512MBまで |
| MMC micro ^{※1} | 1GBまで |

- ※1別述専用のアダプタが必要です。(専用アダプタは別売です)
- ※2UHS-I-IIの高速転送には対応していません。
- ※SDメモリーカードの著作権保護機能には対応していません。
- ※スタンバイ・休止・スリープ機能には対応していません。
- ※全てのパソコン、メモリーカードでの動作を保証するものではありません。

16.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がございました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - ⑥譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による故障または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる装置や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器システムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じたも弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1

TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123

東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8

TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北1条西4-1-1 (パストラルビル)N8

TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990

仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権園16-37宝楽仙台ビル

TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633

名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャビル

TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033

大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-15新大阪八千代ビル

TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315

福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街6-20第2博多相互ビル

TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BG/AB/ModA/Sz

保証書ラベル貼付欄

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- Q&A(よくある質問)
- ソフトダウンロード
- 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。